

病害虫発生予察情報

10 月月報

平成 16 年 11 月 12 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

2004 年 10 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	21.7	-0.9	14.7	-0.5	18.1	-0.6	469	744	39.7	122
中旬	19.6	-1.6	12.9	-0.4	16.3	-0.8	231	409	33.2	78
下旬	18.5	-0.9	10.3	0.0	14.4	-0.3	85	251	49.0	85
平均	19.9	-1.1	12.6	-0.3	16.2	-0.6				
合計							785	512	121.9	92

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：月を通して平年よりやや低かった。

降 水 量：月を通して平年よりかなり多かった。

日照時間：月を通してほぼ平年並であった。

<天候概況>

上旬：1, 2 日と 6, 7 日は高気圧に覆われ晴れたが, その他の日は秋雨前線や台風の影響で雨となり, 大雨となった日もあった。特に, 9 日は台風 22 号が関東地方を通過したため, 都内のほぼ全域で日降水量が 200mm を超える大雨となった。

中旬：15 日と 17～18 日は高気圧に覆われ晴れたが, その他の日は雨や曇りとなった。特に 19～20 日にかけては秋雨前線と台風 23 号の影響で大雨となった。

下旬：22, 23 日と 28, 29 日は高気圧に覆われ晴れたが, その他の日は低気圧や前線の影響で雨や曇りとなった。特に, 30～31 日朝にかけては関東の南海上を低気圧が通過し, 大雨となった。

2 作物生育概況

(1)イネ

上旬までに収穫されたイネは, 平年より高い収量であった。中旬以後では, 収穫期の降雨により機械収穫できないところもあり, 刈り遅れの水田が見られた。また倒伏したイネで, 穂発芽も見られた。

(2)サツマイモ

7, 8 月の乾燥が影響し, 地域により皮脈の発生しているものが見られた。

(3)野 菜 類

果菜類：ナスは日照不足や多雨により, 品質低下や収量減となった。施設の抑制トマトやキュウリも着果, 着色, 生育や肥大が遅れ, 収量減となった。

葉根菜類：キャベツ, ブロッコリーは, 日照不足や多雨による湿害の影響により, 10 日～2週間程度生育が遅れた。外葉が十分に生長しないまま, 結球, 花蕾の肥大期となり, M, S

級が多くなり、出荷数量も3割程度の減となった。

ダイコンも肥大期に日照不足や多雨による湿害の影響により肥大が進まず、生育が2週間程度の遅れとなった。

コマツナ、ホウレンソウも同様に湿害があり、発芽後に枯死するものも多く蒔き直しが多かった。生育も10日以上遅れ、軟弱徒長気味の生育で、収量は3割以上減収となった。

サトイモは、8月までの乾燥により、生育が遅れ、収量は例年より少ない。

(4)果 樹

カキ:早生・中生品種の収穫時期は平年並であった。全ての品種で糖度は平年より高かった。

ナシ:晩生品種の収穫時期は平年並であった。糖度は平年よりやや高かった。

3 病害虫の発生概況

(1)果樹の病害虫

ナ シ

うどんこ病 < 並 > 発生は平年並であった。

カ キ

カメムシ類 < 少 > 発生は少なかった。

(2)野菜の病害虫

トマト(施設・抑制)

葉かび病 < やや多 > 発生はやや多かった。

オンシツコナジラミ < 少 > 発生は少なかった。

ハモグリバエ類 < 少 > 発生は少なかった。

オオタバコガ < 少 > 発生は少なかった。

キュウリ(施設)

うどんこ病 < 並 > 発生は平年並であった。

べと病 < 並 > 発生は平年並であった。

トマトハモグリバエ < 少 > 発生は少なかった。

ナ ス

うどんこ病 < 並 > 発生は平年並であった。

アブラムシ類 < 少 > 発生は少なかった。

ハダニ類 < 少 > 発生は少なかった。

キャベツ・カリフラワー・ブロッコリー

黒腐病 < 少 > 発生は少なかった。

軟腐病 < 少 > 発生は少なかった。

コナガ < 少 > 発生は少なかった。

オオタバコガ < 少 > 発生は少なかった。

ヨトウガ類 < やや少 > 発生はやや少なかった。

アオムシ < 少 > 発生は少なかった。

コマツナ

白さび病 < 少 > 発生は少なかった。

コナガ < 少 > 発生は少なかった。

ハモグリバエ類 < 並 > 発生は平年並であった。

ダイコン・ハクサイ

軟腐病 < 少 > 発生は少なかった。

モザイク病 < 並 > 発生は平年並であった。

ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ハイマダラノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
ウスカワマイマイ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラナ科野菜共通		
キスジノミハムシ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ホウレンソウ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
シロオビノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギ		
黒斑病	< 並 >	発生は平年並であった。
さび病	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< やや多 >	発生はやや多かった。
ネギハモグリバエ	< 並 >	発生は平年並であった。
野菜共通の病害虫		
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
オオタバコガ	< 少 >	発生は少なかった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。
(3)花きの病害虫		
キク		
黒さび病	< 並 >	発生は平年並であった。
褐斑病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
コナジラミ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
シクラメン		
灰色かび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
シクラメンホコリダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
花き共通		
コナダニ・ハダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
タバコガ類	< 少 >	発生は少なかった。
(4)植木の病害虫		
特記事項なし		
(5)島しょの病害虫		
特記事項なし		

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jpnpn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報, 発生状況, 防除方法
などをお知らせしています。